

平和・自立・共生 ともにつくる黄金南風の平和郷・はえばる

はえばる議会 会だより

平成28年
6月定例会

NO.

194

平成28年8月19日発行

米軍属による事件に関する抗議決議 2

北丘小学校PTAとの意見交換会 8

議会報告会のお知らせ 11

12人の議員が一般質問 12

働く車にフクフク！
うまく操作できるかな～
夏まつりキッズパーク

写真：南風原町観光協会

題字：棚原 あかりさん

(北丘小学校6年生)



はえるん

臨時会
5月24日

米軍属による女性死体遺棄事件に 関する抗議決議 全会一致で可決

平成28年4月28日から行方不明になっていたうるま市在住の20歳女性が、5月19日恩納村の雑木林で遺体となって発見された。県警は同日、死体遺棄の容疑で、嘉手納基地で働く元海兵隊員で米軍属の男を緊急逮捕した。その後、容疑者は暴行や殺害についても供述しているという報道があった。

今回の事件は、将来に夢を抱く若い女性の尊い命を奪うという極めて残酷で凶悪な事件であり、親族や友人、関係者、県民に大きな衝撃と不安を与えるとともに深い悲しみと激しい怒りの声が広がっている。

沖縄県民は、戦後70年を経た今もなお、基地があるがゆえに多くの犠牲と過重な負担を強いられており、今年3月にも米軍人による女性暴行事件が那覇市で発生したばかりである。南風

原町議会は米軍人・軍属等による事件・事故等が発生する度に、日米両政府に対して再発防止策と綱紀粛正を訴えてきたにもかかわらず、またしても県民が犠牲となる凶悪事件が発生したことは断じて許せるものではなく、激しい憤りを覚える。

日米両政府は、こうした凶悪な事件が、戦後70年余も幾度となく繰り返されている事態を重く受け止め、これ以上の沖縄県民の犠牲を断ち切るべく、実効性ある抜本的な対策を講じるべきである。

よって、南風原町議会は、町民並びに県民の人権、生命、財産を守る立場から、今回の米軍属による女性死体遺棄事件に関し、渾身の怒りを込めて厳重に抗議するとともに、下記の事項を早急に実現されるよう強く要請する。

要請事項

1. 日米両政府は、米軍人・軍属等の綱紀粛正と人権教育を徹底的に図るとともに、実効性のある抜本的な再発防止策を講じ公表すること。
2. 遺族への謝罪並びに完全な補償を行うこと。
3. 日米地位協定に規定されている米軍属の管理体制と責任の所在を明らかにすること。
4. 基地の整理・縮小を含めた日米地位協定の抜本的な見直しを行うこと。

提出者 大城 毅

あて先

米国大統領、駐日米国大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、在沖米国総領事

条例
全会一致で
可決

保育事業等の設備・運営基準を改正

保育士の勤務環境の改善を

保育の質を落とさずに、保育士が行う業務について要件を柔軟化することで、保育士の勤務環境の改善につなげます。

【幼稚園教諭及び小学校教諭等の活用】

幼稚園教諭や小学校教諭、養護教諭の普通免許を有する者を、保育士と見なすことができるようになります。

【代替要員の緩和】

利用定員の総数に応じて置かなければならない保育士の数を超えて必要となる保育士について、保育士と同等の知識を有する者を保育士と見なすことができるようになります。

※ただし、保育士の資格を有する者を各時間帯において必要となる保育士の数の3分の2以上置かなければなりません。

【朝夕の保育士配置の緩和】

これまでの、朝夕などの児童が少人数となる時間帯であっても、常に保育士2人の配置が必要でした。これからは、保育士1人と保育士と同等の知識を有する者1人（補助者）を保育士と見なすことができるようになります。

【対応前イメージ】

	7～9時	9時～17時	17～19時
保育士A			
保育士B		16時	
保育士C			
保育士D		11時	

【対応後イメージ】

	7～9時	9時～17時	17～19時
保育士A		16時	
保育士B			
保育士C			
保育士D		11時	
補助者E			
補助者F			

【避難階段の構造の取り扱い】

4階以上の階段室について、階段室または付室が、火災時の煙が付室を通じて階段室に流入することを防止することと改正されました。

※付室とは煙を階段室まで侵入させないために設けられている前室となります。

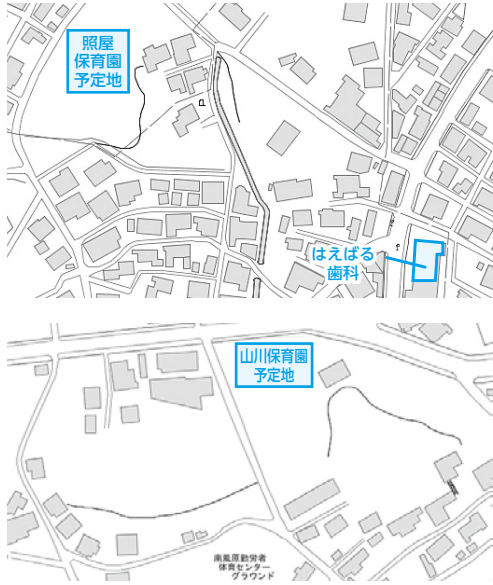
補正予算
全会一致で
可決

平成28年度一般会計予算に
1億9568万円を
追加しました。

待機児童解消に向け保育園整備

事業費 1億9416万円

山川保育園の単価を増額します。照屋保育園の新設や、なのはな保育園の増築も行います。



幼少期の体力向上を

事業費 152万円

沖縄県の児童生徒は全国体力・運動能力等調査で低い傾向にあります。幼少期から運動に親しみ・楽しさを感じてもらうため、4幼稚園で専門家による体育指導を行います。



6月定例会

6月7日～16日までの10日間の会期で開かれました。
提出された議案は審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。
また、12人の議員が一般質問しました。



6月定例会開催に際し、JA 津嘉山支店よりストレリチアが寄贈されました

町政要覧等DVDを多言語で作成 事業費 279万円

本町を、国内外へアピールするため、町勢要覧や動画等を多言語(5カ国語)で説明するDVDを作成します。作製する1000枚のDVDは、500枚を「世界のウチナーンチュ大会」で活用します。残り500枚は、全庁的な体制で活用すると説明がありました。

審査の経過における議会意見

「世界のウチナーンチュ大会」期間中の10月28日に開催予定である町主催の歓迎セレモニー等が成功するよう取り組むこと。関係部署と連携を密に行い、作製したDVDが町のPRにつながるよう活用されたい。



熊本県八代市へ寄附

事業費 100万円

平成28年4月14日に熊本県熊本地方を震源とする地震が発生し、大きな被害をもたらしました。戦時中に本町の児童等が疎開先としてお世話になった、熊本県八代市へ寄附金を送ります。

意見書 全会一致で可決

陳情(要請)を受け、委員会で審議し、本会議で採決した結果、国、県、関係行政庁に意見書を提出しました。
(意見書の全文は、町議会ホームページに掲載しています。)

「労働安全衛生委員会」を機能させ、学校労働環境の改善を求める要望書

教職員の病気休職・休暇の異常な状態は、代替教職員の配置が遅れ、教育現場や子どもたちに深刻な影響を与えるため要望する。

一、南風原町教育委員会単位で「労働安全衛生委員会」を設置し、かつ委員会を定期的に開催し、機能化させること。

一、出勤の正確な把握・超過勤務実態の3年間保存や休憩時間の付与について、適切な管理に努めること。

一、学校におけるメンタルヘルスの要因を調査・分析し、産業医や産業カウンセラーと連携し、実効ある対策を講じること。



6月16日に町教育委員会へ議長より要望書を提出しました。教育長へ教職員の職場環境向上に取り組むよう要望しました。(関連ページ7頁)

提出者 宮城 清政
あて先 町教育委員会教育長

30人以下学級の早期完全実現のための意見書(一)は県への要望

一、段階的に「35人以下学級」を実現するとした教職員定数改善計画を速やかに実施すること。(国に要請すること)

一、「30人以下学級」の早期完全実現ができるよう教職員定数の大幅な改善など人的措置・財政的な措置を行うこと。(国に要請すること)

一、県独自にも「30人以下学級」が実現できるよう、枠の拡大や下限条件「25人以上」の引き下げに努力すること。

一、「30人以下学級」に伴う教室増等の条件整備を市町村と連携して計画的に行うこと。増員される教職員は正規の教職員を充てること。

提出者 上原 喜代子
あて先 内閣総理大臣
文部科学大臣
沖縄県知事、
沖縄県教育委員会教育長

南米沖縄県人会 創立記念式典

事業費 192万円

町長と議長が南米で行われる県人会創立記念式典へ出席します。

8月26日から9月7日の日程で「沖縄県人ペルー移住110周年記念祝典」及び「ブラジル沖縄県人会創立90周年記念式典」に参加します。



前回の南米沖縄県人会記念式典の様子

義務教育費国庫負担拡充及び教育条件整備のための意見書

一、教育の機会均等とその水準の維持向上を図るため、その根幹となる義務教育費国庫負担制度を堅持し、早急に国の負担を拡充すること。

一、教職員定数改善計画を速やかに実施するとともに、学校現場に必要な教職員を確保し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門職の配置を正規職として拡充すること。

一、意欲と情熱を持って教育に取り組む優れた教員を確保するため、人材確保法を堅持し、勤務実態を踏まえた教員の処遇改善に努めること。

一、教育関係予算を増額し、充実させること。
提出者 赤嶺 雅和
あて先 内閣総理大臣
文部科学大臣

委員会レポート

議案をより深く審査するため、必要な書類、資料を求め、2つの所属委員会に分かれ、担当課へ質疑しました。

総務民生委員会

委員長…浦崎みゆき 副委員長…金城好春
委員…新垣由雄・大城勝・大宜見洋文
照屋仁士・赤嶺奈津江・大城毅

保育園にビデオ設置補助

保育業務支援システムや、ビデオカメラを設置する保育園に補助を行います。保育士の業務効率化や、事故防止と事故後の検証体制の強化を図ると説明がありました。

問 ビデオカメラ設置を予定していない保育園の状況は。

答 園内で検討中であつたり既存のシステムで対応すると聞いている。



おゆうぎ会（宮平保育所）

コミュニティ助成事業

町が自治総合センターより助成金を受け、各自治会が等しく受けることができるようローテーションを組み助成しています。備品購入として40万円を上限に助成し、自治会長どうしで配分を調整していると説明がありました。



取替え予定の緞帳

問 他の小中学校の緞帳の調査は行っているか。

答 まだ調査は行っていない。

問 緞帳に係る巻き取り機械の故障なのか。

答 機械の故障はなく、緞帳そのものを取り替える。

翔南小体育館の緞帳取替

翔南小学校体育館舞台の緞帳が破損しており取替のため取替すると説明がありました。

経済教育委員会

委員長…玉城勇 副委員長…上原喜代子
委員…知念富信・花城清文・赤嶺雅和
宮城寛諄・大城真孝

沖縄県版下水道BCP作成

下水道事業特別会計補正は、歳入・歳出それぞれ26万9千円増額となりました。今回の補正は、沖縄県を含む関係市町村27団体による「沖縄県版BCP」を作成することが目的であると説明がありました。



水質浄化実験（夏休み下水道体験学習）

問 下水道BCPとは何か。

答 BCP（事業経済計画）とは、災害時などにライフラインである下水道機能の維持・早期回復を速やかに遂行するための計画である。これにより、広域的な災害支援協定の検討や訓練ができるようになる。

問 いつまでに計画をつくるのか。

答 2016年度までにBCP作成をするよう、国土交通省より通知があつた。そのため、簡易的なBCPを平成28年度中に作ることになる。

問 沖縄県広域の計画のみでなく、南風原町独自の計画も必要でないか。

答 南風原町版のBCPも同時に作成し、資機材等の協定等も進めていく。

問 災害時は、下水道の復旧のみでなく、さまざまなライフラインの復旧が求められる。下水道事業のみでなく、町全体として考えていく必要はないか。

答 人的及び資機材などの支援協定の検討が必要となるため、本町の防災協定などとも連携を取る必要がでてくると思われる。

沖縄県版下水道BCP作成

対象とすべき地震・津波の整理
職員参集の考え方
広域的な検討 ・災害時支援協定 ・支援隊到着までの対応（人員・資機材） ・図面や台帳等のバックアップ ・各種情報（リストなど）の共有
避難所等での衛生上の対策
災害時の行動計画の作成

学校労働環境改善の陳情

各市町村に対し、教職員の精神疾患に対し、予防・対策を講じるよう求める陳情について審議しました。本町の教育委員会では、学校におけるメンタルヘルスの対策を講じるため取り組んでいることを確認しました。

問 労働安全衛生委員会の設置に向けた対応はしているか。

答 教職員の安全及び健康を確保することを目的に町立学校教職員衛生管理規程を定めている。快適な職場環境の形成を促進する。衛生委員会の設置も重要な事項であるため、委員構成も含め、どのような方法で委員会を運営するか検討中である。

問 産業医や産業カウンセラーとの連携についてどう考えるか。

答 学校における教職員のメンタルヘルスに実効ある対策を講じるために、産業医が重要な役割を担うことは認識している。そのため、本年度より産業医委託について予算計上を行った。しかし、産業医の選定に時間を要している。

議会広報委員会

委員長…金城好春 副委員長…赤嶺奈津江
委員…大宜見洋文・照屋仁士
赤嶺雅和・宮城寛諤

PTAとの意見交換会

議会広報委員会は7月1日に北丘小学校PTAと議会だよりについての意見交換会を行いました。議会だよりに対する意見を聞くことで、議会の活動内容を詳しく、分かりやすく伝えることを目指します。これまでの改善の変化が分かるよう直近と過去の議会だよりを配布しました。



平成21年3月定例会号



平成28年3月定例会号



意見交換会の内容

問 一般質問の答弁で検討するところがあるが、その後の経過が知りたい。

答 一般質問のページでは質問した内容を載せることになる。その後、質問した内容が実現した場合は、予算のページ等でお知らせすることになる。

問 一般質問で何度も同じ質問をしていることがある。期限を決めるなどして質問をしてはどうか。

答 進捗や改善が見られない場合は結果がでるまで何度も質問を行っている。質問の追求方法は各議員で様々である。質問の意図や結果を分かりやすく掲載したい。

問 議会だより子どもにも分かりやすい内容を取り入れてほしい。例えば「子ども新聞ワラビー」は読みやすい。1ページでも解説があれば興味湧いて読む意欲に繋がると思う。

答 中学生でも読みやすいように、分かりやすい表現や難しい漢字は使わないよう編集を行っている。

問 南風原町は県議会選挙の投票率が低かった。議会だよりを読んでもらうことで、政治に関心を持ち投票率を上げるきっかけになるのではないかと。若い人から興味をもってもらうためSNS等を活用してはどうか。また、議会だよりについて意見の受付先がない。意見の受付先があればさらに関心をもってもらえると思う。

答 議会だよりの裏表紙に題字や表紙写真の提供のお知らせがあり、問い合わせ先はあるが、意見の受付先はない。SNS等の活用等を含め今後検討する。

問 議会だよりが届かない家庭もある。配布はどのように行っているのか。

答 各家庭への議会だよりの配布は各字が行っている。町内の大型ショッピングセンター、食料品店、銀行、病院、コンビニ等にも設置していただいている。自宅に届かない人の手にも渡るようにしている。

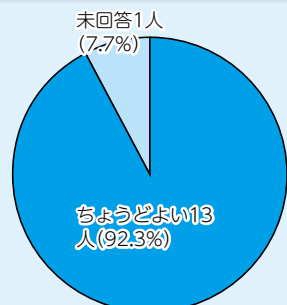
議会だよりに関する意見・感想

- ・議会だよりは町職員が作成していると思っていた。議員も編集に携わっていると知り驚いた。
- ・題字を町内の児童が書いているのはとても良い。一般質問を行う議員の顔がはっきりしていて動きが感じられる。
- ・表紙がカラー写真なので興味を引く。字も大きく読みやすい。
- ・一般質問の問と答の文字色を変えているので読みやすい。
- ・身近な問題に関する記事を優先して読んで。全体的に読みやすい誌面で良い。
- ・町民の声を増やしてほしい。（応募など）
- ・写真もほどよく使われていて、文字の大きさもちょうど良い。
- ・題字、写真（表紙）の募集など町民にうまく意識づけされていて良いアイデアだと思う。
- ・他市町村の議会だより見やすく分かりやすい。改善点としてはイラストや図を入れてみても良いと思う。

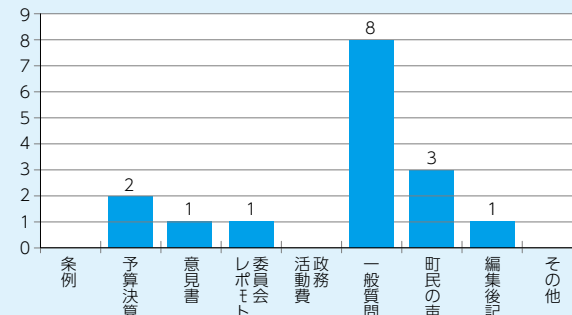
「議会だより」アンケート結果

意見交換会に参加いただいた方にアンケートを行いました。（回答率100%）

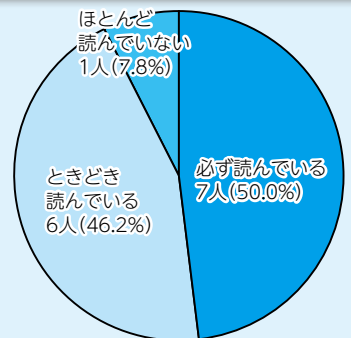
文字の大きさはどうですか



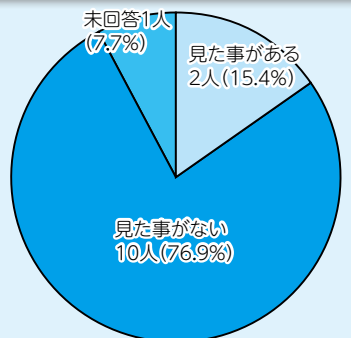
内容で特によく読まれる記事は何ですか（複数回答可）



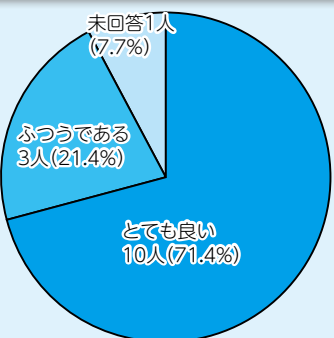
議会だよりを読んでいますか



「議会だより」をHPで見たことがありますか



誌面構成や内容は（文書・見出し・写真等）



追跡

あの指摘は怎么样了？

(平成26年9月定例会から平成27年6月定例会の留意事項)

【指摘】 一般会計及び特別会計を総括した連結実質収支額が初めて赤字を出した。県内市町村の状況を見ても、連結実質収支額が赤字の市町村は、2団体しかない状況である。解消方策を検討するよう意見する。また、町民へわかりやすく丁寧の説明するよう要望する。

(平成26年12月定例会)

【完了】 平成26年度決算において、一般会計での実質収支の黒字により、連結実質収支額は黒字となった。町広報紙の平成26年12月号に赤字決算の状態を示した。引き続き町ホームページ等で説明を行う。

【指摘】 学校給食収入（滞納繰越分）において、収入未済額に長期間動きのないものがある。教育委員会単独での取組には限界がある。滞納者個々の実態把握や徴収業務など、町税や国保税担当課との連携を強化し取り組むこと。

(平成26年12月定例会)

【継続】 町税の還付金や子ども手当を給食費へ充てることなど関係課と連携し収納率向上に努めた。現年度分は収納率98・09%で滞納繰越分収納率は20・38%滞納繰越分は前年度の約5倍となる。今後も収納率向上に努める。

【現年度分】	
平成25年度	96・46%
平成26年度	98・09%
【滞納繰越分】	
平成25年度	4・12%
平成26年度	20・38%

【指摘】 工事請負等の繰越明許は、都市整備課のみならず経済建設部において、多く見られる。特に道路整備や公園整備などの事業が遅れると、住民生活に影響を及ぼす可能性がある。計画通りに事業執行できるよう努力すること。

(平成26年12月定例会)

【継続】 設計調整や関係機関調整などの遅れにより、工事発注も遅れている。住民生活に影響がないよう執行体制を整える取り組みを行う。計画的な事業執行が出来るよう努力する。

【経過】	
平成26年度一般会計	24件
平成27年度一般会計	22件
平成28年度一般会計	19件

【繰越明許とは】 年度内に支出が終了しない見込みの予算を翌年度に繰り越して使用することができる制度です。

【指摘】 幼稚園の4歳児受入に対応するため4園の新増築が予定されている。さらに、預かり保育のため、各園1教室に空調を整備するという。預かり保育の充実を図るため、新増築するすべての教室に空調を整備すること。

(平成27年3月定例会)

【完了】 新増築する教室への空調機の設定や将来増築計画、事務室などの整備を実施設計で検討する。

【経過】 4幼稚園に空調や事務室等が整備されている。



増築等もできるよう整備されました(津嘉山幼稚園)

第5回

議会報告会と意見交換会

ともに考える“南風原のまちづくり”

議会報告会は、町民と議会を身近なものとし、議会の活動状況や情報の提供を行いながら、皆さんからの議会に対するご意見をいただく大切な機会です。多くの町民の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

開催日時 11/5、11/6の博覧会期間で調整中

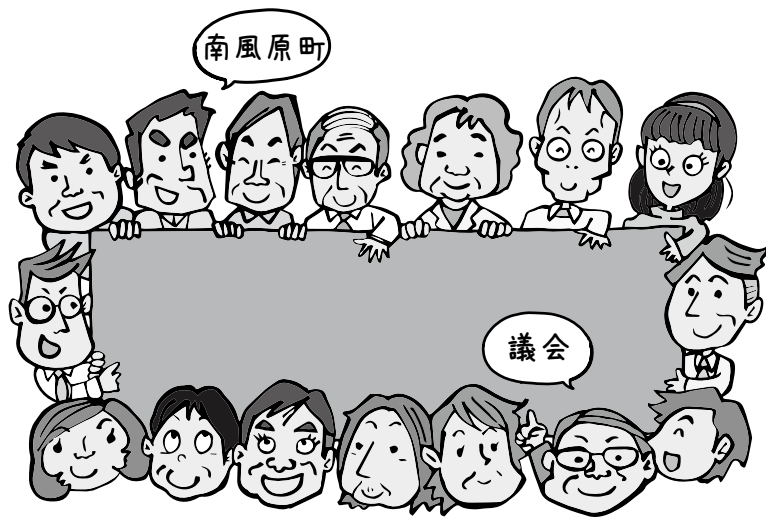
開催場所 博覧会会場内で調整中

今回は、より多くの方に参加してもらえよう、平成28年11月5日～6日に開催されるはえばる2016ふるさと博覧会期間中で開催できるよう調整を行っています。

第1部 議会報告会

「議会のしくみ・活動」など

第2部 意見交換会

まちづくりの提案・要望や日頃の疑問など
南風原町議会議員との意見交換

参加者と議員が議会やまちづくりについて気軽に意見を出し合えるよう、2部構成とし、報告会のあと「意見交換会」も行います。



赤嶺奈津江 議員

政策を問う **ここが聞きたい**

公共施設を活用した 子どもの居場所づくりを

答 認められる団体であれば使用可能である

問 運動部に入っていない等、体を動かす機会が少ない子どもたちがいる。学校の一般開放している時間帯に子どもの居場所として活用できないか。

教育長 児童生徒の学校施設利用は、教育委員会が認める機関及び団体と指定している。子どもの居場所づくりなど目的が明確で、複数の監督責任者・保護者により組織され、団体であれば使用可能である。

文化センター・20号壕の利用状況と休館日は

問 沖縄陸軍病院南風原壕群を多くの人に利用してもらいたい。維持管理の面から課題等はないか。

教育長 現在、20号壕は壁面にわずかな崩落がある。雨天時に19号壕付近から雨水が出口方向に流出している。南風原町文化財保護委員会に専門部会を設置し、今後の維持管理を検討する。



陸軍病院壕の公開活用に取り組んでいます

問 修学旅行などは、平日であることが多い。平日の休館は問題ないか。曜日ごとの利用者統計を取り、変更等を検討したことはないか。

教育長 文化センターは、企画展等イベントが開催される。社会教育施設として土日の開館が求められている。現在、休館日の変更等の検討をしたことはない。

問 文化センターの体制や開館時間等、調整が必要だと思う。きちんと確認をし検討してはどうか。

教育長 文化センターの運営を検討したい。その際職員の休暇の取得等が課題としてあるかと思う。そこも含め検討する。

世界のウチナーンチュ大会に向けての取組を問う

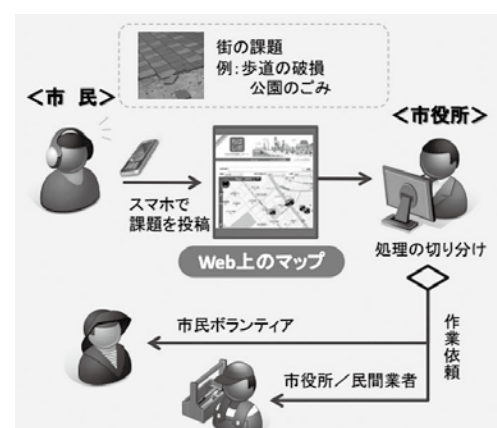
問 今年は、5年に1度の「世界のウチナーンチュ大会」が行われる。本町は、これまでも海外移住者との関係を深めるための交流事業を行っている。今回の「世界のウチナーンチュ大会」での本町の計画はどのようなものになっているのか。

教育長 現在のところ、10月28日に中央公民館黄金ホールで歓迎会を予定している。

「ちばレポ」に学び、住民参加の見える化を

問 「ちばレポ」は、千葉市が開発した住民協働の取り組みである。他市町村でも低コストでの導入・運用ができる。本町も検討してはどうか。

副町長 導入や運用など費用面も含めて調査研究していきたい。



「ちばレポ」のイメージ

病児・病後児保育の 改善を

答 拡充の可能性と手法も含め検討する

問 平成27年度から始まった病児・病後児保育は、予算が増額されるほど実績が上がった。しかし、実際には利用できないとの声もある。実態はどうか。

副町長 病児病後児保育は、津嘉山にある「わんぱくクリニック」へ委託をしている。27年度延べ利用実績は、町内332人町外229人の計561人である。病院に確認したところ、予約で埋まり利用できない状況もあると報告を受けている。

問 本町の病児・病後時保育に登録している人数は何人が。

民生部長 平成27年度実績で73人となる。その登録者が複数回利用して延べ332人となっている。

問 病児・病後児保育を受けることのできる対象者は何人か。この73人は対象全体の何%か。

民生部長 病児・病後児保育

問 病児・病後児は親が面倒をみるのが大事だと思う。しかし本町は、高齢化率も低く、若者世代、子育て世代が多い。この制度は共働きの親、また他市町村から移り住んで来た者にとって、とても有益な制度である。その観点からすると、73人にしか制度が利用されていない。知らないがゆえに不利を受けられている人たちがいるとも想定される。今後、さらに広報の充実、受入れ先の確保が必要である。また利用料金1000円ほどの差で町外施設も利用できる。今後この制度を拡充してほしいかどうか。

副町長 町内の実施施設の拡充または、広域的な利用の可能性と手法も含め検討する。



大城 勝 議員

児童厚生施設である 児童館の在り方は

答 人材活用も含め検討を始めている

問 町内4児童館を、食事や食育等もできるように機能拡大し、子どもの貧困問題解決にも対応可能な施設に強化できないか。

副町長 子どもの貧困対策の取り組みにおいても児童館の活用が有効と考えられる。その方法等については検討を始めている。

問 町行政は、児童厚生員が地域との連携をしやすくするための施策を講じる必要がある。地域の人材、例えば民生委員や老人会、婦人会、PTAなど呼びかけ、児童館を盛り立てるような対策が取れないか。

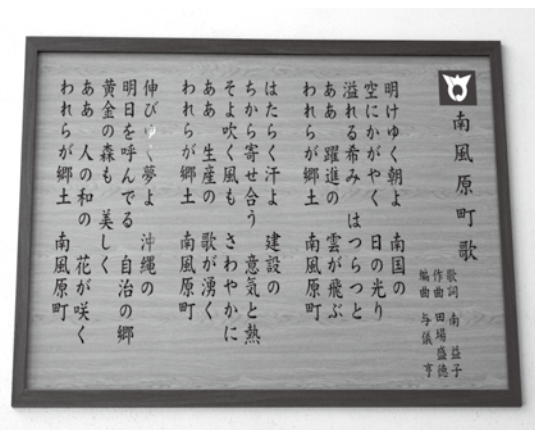
民生部長 子どもたちの居場所づくりとして、児童館の活用は大変有効な部分がある。一番大事なのは人材だと思う。他自治体では児童センターを活用し取り組んでいる。本町もそのような取り組みが可能か、児童館

や人材の活用を検討する。

町歌・校歌の普及を

問 町歌、幼小中学校の町民への普及はまだまだの感がする。インターネットを通して町民への音声提供できないか。

副町長 さっそく町ホームページに町歌の楽譜と音声ファイルを公開した。各幼小中学校の校歌も、各学校のホームページなどで配信できるように検討する。



町民ホールに掲げられている町歌

津嘉山北土地区画整理事業の進捗は

問 津嘉山北土地区画整理事業の進捗状況はどうか。事業の完了見通しはいつか。

経済建設部長 事業期間は平成30年まで、残額は28%の約85億円となる。平成35年度までの施工期間の延長を考えている。

「町民の日」の制定を

問 昭和55年4月1日は、南風原町が村から町へと町制が施行された日である。その日を「町民の日」と位置付、町の今後の発展を願い祝えないか。

副町長 本町の表彰及び顕彰に関する規則で、毎年4月1日は町制施行記念日と規定している。

津嘉山区の道路整備は

問 国道507号は、従来の道路より30センチ程度かさ上げして整備している。町道72号線もかさ上げする予定か。

副町長 国道507号と町道の取付部分（ガスト付近）は、一部かさ上げする。



整備を要望している箇所

津嘉山北土地区画整理区内 信号機の改善を

問 津嘉山北土地区画整理区内の国道507号バイパスと津嘉山中央線との交差点には、右折用の信号表示がない。赤信号の時に右折する車が多く危険である。右折しやすい信号機に改善できないか。

副町長 津嘉山北土地区画整理事業区域内のファミリーマート前及びユニオン前の十字路は、交通量が多い。右折がやり難い箇所と認識しており、与那原警察署へ改善を要請している。

津嘉山西線の歩道 を整備できないか

答 土地利用している箇所から今年度で整備する



金城 好春 議員

問 津嘉山北土地区画整理事業区域内の道路、津嘉山西線（マクドナルド津嘉山店前から津嘉山十字路までの区間）の歩道は未整備のままである。早急に整備できないか。

副町長 津嘉山西線の歩道整備は、土地利用されている箇所から今年度予算で整備を予定している。

経済建設部長 歩道に雑草が繁茂して非常に歩きづらい。ほとんどが車道から歩いている状況で、危険だと認識している。この歩道部分は透水性舗装を予定している。ぬかるんでいる箇所は、何らかの処理を考えたい。



知念 富信 議員

上水道管が老朽化、 早急な対策を

答 地権者の了解が得られず難しい

問 兼城相互団地の上水道管は老朽化が進んでいる。取り替えるに、地権者の了解が得られないと聞いた。行政で対応できないか。

副町長 平成24年度に水道管の敷設工事計画をしたが地権者の了解が得られなかった。現時点において行政で対応するのは難しいと判断している。

経済建設部長 地権者は16人で12筆、総面積で805坪となる。無償譲渡には難色を示している。

問 火事等の災害に、水道管の動脈硬化で消火栓への水圧減が懸念される。対応はどうするか。

副町長 東部消防組合によると老朽化による消火栓水圧減は確認しているという。消防活動に影響はないと聞いている。その他、消防ポンプ車による給放水や近隣の消火栓により対応すると確認した。

問 公道は町道移管が前提である。兼城相互団地内の町道移管に向けて取り組みえないか。

副町長 開発行為による道路は通常、開発者から町に帰属され町が管理を行う。同地区は帰属されず個人所有地となっている。町に無償譲渡できないか所有者との交渉を進めていく。

里道の建造物撤去は 法的解決を

問 平成27年9月議会で兼城地内の建造物撤去について取り上げた。しかし未だに撤去されていない。法的な解決を取るべきではないか。

副町長 家族へ口頭による説明や郵送による撤去要請、また撤去要請の文書を2度手渡している。今後進展がない場合は、占用者と話し合い、法的な措置を検討する。

兼城の私道整備を

問 兼城十字路から首里向けの赤嶺産業マンション裏手、私道のため整備されないまま放置されている。水溜まり状態で通行に支障をきたしている。町で整備できないか。

副町長 町道285号線から町道11号線に抜ける道路は現況道路として使用されている。建築基準法では住宅敷地となっているので、町で整備することは困難である。町に譲渡できないか調査を行ったが、無償譲渡には応じていない。引き続き交渉を行う。

経済建設部長 地域の生活道路、通学路の位置づけであれば補修等を検討する。



赤嶺産業マンション裏の私道

子育て世代支援へ 取り組みを

答 保育コンシェルジュを活用し子育て環境の充実を図る



浦崎みゆき 議員

問 本町の待機児童数の変化はどうか。

副町長 待機児童は、184人となっている。

問 待機児童解消に向けて緊急的に対応する施策の中で、本町が取り組んでいる項目はどのようなものがあるか。

副町長 本町の取り組みは
①保育コンシェルジュの設置
②保育士の業務負担軽減のためのICT化の推進
③小規模保育の改修費支援の
拡充
取り組める部分は積極的に活用している。

問 保育コンシェルジュの導入活用をどのように考えるか。

民生部長 保育コンシェルジュはトータル的に子育て支援という位置付けで今後も設置する。

女性の健康対策を

問 乳がんのワンコイン

妊娠週数	妊娠月数	公費検診受診時期	検診内容
8～11	3カ月	1回目	健康診断、血液検査、子宮頸がん検査、超音波検査
12～15	4カ月	2回目	健康診断
16～19	5カ月	3回目	健康診断、超音波検査
20～23	6カ月	4回目	健康診断、超音波検査
24～25	7カ月	5回目	健康診断、超音波検査血液検査、超音波検査HTLV-1抗体価検査
26～27		6回目	健康診断
28～29	8カ月	7回目	健康診断、超音波検査
30～31		8回目	健康診断、血液検査（貧血検査）、超音波検査
32～33	9カ月	9回目	健康診断
34～35		10回目	健康診断、超音波検査
36	10カ月	11回目	健康診断、血液検査（貧血検査）、帯下培養超音波検査
37		12回目	
38		13回目	健康診断
39		14回目	

妊婦健康診査内容

（500円）検診導入の見解を問う。

副町長 受診率向上にもつながるものだと思う。導入は財政的負担や県内の状況等を調査し検討する。

問 多胎妊婦の健診費用助成の拡充をするべきではないか。

副町長 多胎妊婦の公費助成は、一般と同じ14回となっている。助成を拡充している自治体もあり状況等を調査して検討する。

住民環境の整備を

問 北丘運動公園にトイレを設置する考えはないか

町長 大衆が集まる場にはトイレが必要だと思う。メニューがなければいろんな知恵を出し、知恵がなければ単独でもやるような姿勢で指示をしていきたい。



トイレ設置が望まれる北丘運動公園



宮城 寛 議員

小中学校へのクーラー設置は怎么样了

答 平成31年度に設計委託の計画である

問 室内温度の高い教室からクーラーを整備をしていくとの議会答弁があった。平成27年度実施計画にないが、どうなっているか。

答 平成31年度に設計委託業務を実施計画で予定している。

問 平成27年度の実施計画には、平成31年度まで計画があるが見あたらない。新しく出したのか。

答 平成31年度から設計を行う予定であった。しかし、全庁的な調整中のため公表を控えていた。

信号機の整備を
問 津嘉山北土地区画整理地内の信号機整備について質問する。那覇・具志頭線と西線中央線との交差点は、右折の信号がない。一台も右折できない時がある。赤信号になつてから発進する車もある。改良の必要があるが予定はあるか。

副町長 ファミリーマート前及びユニオン前の交差点は、町としても交通量が多く右折がやり難い箇所と認識している。与那原警察署へ改善要請をしている。



ファミリーマート前の交差点(津嘉山)

投票率アップを目指せ

問 今回の県議会議員選挙の投票率は、5割を切っている。どうとらえるか。対策はあるか。

町長 本町の投票率が低いことは私も懸念している。

副町長 第1投票所をバリア

フリーの整ったショッピングセンターに移し、投票環境の改善を行っている。広報誌やホームページ、電光掲示板、防災無線を活用した広報活動、明推協による啓発活動を行った。

問 参議院選挙より18歳から投票できるようにするが、投票率アップの対策は取られているか。

副町長 あらゆる媒体を活用した啓発活動を行う。

総務部長 新有権者向けにパンフレット配布、教職員を対象にしたワークショップ、講演会を県が主体となって高校生向けに行っている。

て遊休地の解消を実施している。

南風原ダムの管理は

問 南風原ダムの景観を良くするために、周辺及び斜面地の草刈りが必要である。計画はあるか。

副町長 ダム周辺、町農道の草刈りについては、現状巡回により適宜行っている。ダム本体の草刈り等は行っていない。農業施設の維持管理については、受益者、農業者を交えて行うのが最適と考えている。農業に関する維持管理の共同活動を支援する補助事業がある。当該事業での対応が可能か県及び地域と調整する。

問 土地改良区内の水の臭気が発生する時期がある。臭くのり状のものが出てくることがある。原因は、ファームポンド内なのか吸い込み口なのか、調査・改良について確認することはできないか。



草木が繁茂している南風原ダム

副町長 宮城農業用排水の平成25年度調査によると、臭気は水質の悪化が原因と考えている。水質維持のためのダムの管理方法等を検討している。

遊休地解消に助成金を

答 耕作放棄地対策協議会で検討する



玉城 勇 議員

問 遊休地解消に助成金の増額が必要と思われる土地がある。例えば、10年以上も放置されている畑等に対して、農地として使用できる状況にするための予算措置ができないか。

副町長 遊休農地解消に対しては坪当たり50円、深耕に対しては坪当たり25円の補助額で、遊休農地の解消を推進している。10年以上放置された耕作地に対しては、耕作放棄地対策協議会を通し現場に応じた遊休地解消を実施している。

問 耕作放棄地対策協議会のなかで新しい制度が出てきている。これが活用できる助成金が生まれてくるのか非常に気になる。具体的にどうするか。



大宜見洋文 議員

コミュニティ・スクール導入の検討は

答 実施する予定はない

問 教育委員会はコミュニティ・スクールをどのようにとらえているか。

教育長 学校と保護者や地域が知恵を出し、学校運営に意見を出し合う制度である。協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを進める手法の一つと考える。

問 文部科学省は、コミュニティ・スクールの導入を積極的に勧めているが本町はどうか。

教育長 学校支援地域本部事業、学校応援隊はええが大変好評である。今後も同事業を更に充実させる。コミュニティ・スクールを実施する予定はない。

問 導入についてのメリット・デメリットは調査・研究しているか。

教育部長 コミュニティ・スクールは、学校運営協議会を設置し地域住民に運営の一部を任せる形態である。学校運営協議会は強い権限を持つ運

営委員会となることから、平成16年度スタート時点で地域住民や教育関係者から強い懸念があったと聞いている。

学校運営協議会の権限

- ① 校長の策定する学校運営の基本方針の承認する。
- ② 学校運営に関する意見を教育委員会または校長に述べる。
- ③ 教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べる。

子どもの貧困対策を

問 県子どもの貧困対策計画は、町の施策にどう反映されているのか。

副町長 本町では子ども元氣支援補助員2人の配置と、支援が必要な子どもの居場所として子ども元氣ルーム2カ所の運営支援を行っている。ひとり親家庭の学童利用料の補助や養育支援訪問事業等で支援が必要な家庭を訪問し保護

者への支援を行っている。

教育部長 今年度から県の子どもの貧困対策推進交付金を活用した経済的支援を計画している。その他の支援についても県の計画を踏まえて検討する。

問 学校を窓口とした福祉関連との連携を考えているか。

教育部長 様々な問題を抱えた生徒に対し、福祉事務所や学校、専門の先生方と連携して取り組んでいる。

こんな質問もありました

- へいはる大学について
- 自主防災組織の早期設置を
- 観光発進施設の進捗は
- 町民ホールで機織りのBGMを

米軍関係事件・事故の防止に全基地撤去を

答 基地の過重負担軽減を求める



大城 毅 議員

問 うるま市在住の20歳女性だが、恩納村の雑木林で遺体となって発見された。世論調査では、事件・事故防止策には沖縄からの全基地撤去が最も多く42.9%となっている。世論調査の結果を町長はどのように考えるか。

町長 沖縄の過重な基地負担軽減の実現を求めていくべきだと思う。

窓口無料のこども医療費助成制度に

問 病院窓口で支払いの要らない、こども医療費助成制度の拡充を図る必要があるのではないか。

町長 医療費の抑制には早期発見が大事だと思っているので現物給付を行いたい。本町が現物給付（窓口無料）にすると県の助成が受けられなくなる。県の制度が大きなハードルとなっている。

観光客が琉球絃に触れ購入する機会を

問 多くの観光客に、絃に触れてもらい、購入につなげる必要がある。どう取り組んでいるか。

副町長 誘客は一括交付金を活用して町観光協会に委託している。琉球絃組合と各工房の協力を得ながら、かすりの道ツアーを実施している。併せて、町の観光案内所を外国人案内所登録する取り組みも行っている。

小学校普通教室にクーラーを

問 近隣の与那原町、八重瀬町、南城市、那覇市の公立小中学校普通教室へのクーラーの設置状況と本町の計画はどうか。

教育部長 与那原町は小中ともに100%。八重瀬町では小学校71.4%、中学校0%。南城市では小学校81.4%、中学校7.5%。那覇市では小学校86.4%、中学校85.3%となっている。本町では、南風原中学校の4教室に設置している。今後の計画は予算等も勘案し、全体的な事業の見直しを検討しながら随時計画を実施したい。

こんな質問もありました

- 子育て支援強化を
- バス停への屋根設置を



かすりの道ツアーの様子

貧困の連鎖対策は

答 国の補助金を活用し、貧困対策に取り組む



新垣 由雄 議員

問 貧困世帯の定義をどうとらえているか。

副町長 子どもの貧困の定義は明確にない。わが国の子どもは、子ども全体の割合である。可処分所得が貧困線に満たない子どもの割合である。

問 町内の生活保護受給者の年齢区分はどのようになっているか。

副町長 6月8日現在、町内の生活保護受給世帯は344世帯で、人数は451人である。その中で18歳までの子どもがいる世帯は28世帯で約8%に値する。

問 子どもの貧困対策をどのように行つか。

副町長 本町では、国の補助金を活用し、沖繩子どもの貧困緊急対策事業に取り組んでいる。子ども元氣支援員2人の配置と支援が必要な子どもの居場所として2カ所の子どもの元氣ルームの運営支援を行っている。また、ひとり親家庭の学童利

用材の補助や、養育支援訪問事業等に取り組む、支援が必要な家庭を訪問し保護者への支援を行っている。

字内里道管理について

問 里道の管轄が町に移されたのはいつ頃か。

副町長 平成13年12月から平成17年3月の間に、里道は国より町へ譲与された。

問 今まで里道の利用に関しては、字の意見を聞くなど字優先的なところがあったと思うがどうか。

副町長 里道の利用については、町民に公衆用として利用されなければならないものだと考えている。そのなかで里道の占用申請や払い下げがある場合には、字の意見を聞くなどの対応を行っている。

行政が積極的に地域トラブルを解決できないか

問 生活環境の問題として行政が積極的に関与すべきと思うがどうか。条例や規則等で設定できないか。

副町長 生活環境の保全に関する条例、規則等の制定については、今後研究を行う。



不法投棄に対する指導を警察と連携して行っています

備としてはどうか。

経済建設部長 この地区は県の地滑り区域の指定を受けている。遊び場にするのは地滑りを助長する恐れがある。公園として整備するのは難しい。



かねぐすく保育園南側に広がる緑地

かねぐすく保育園の南側を自然公園に整備できないか

問 かねぐすく保育園の南側の地域は他市町村より転入してきた人で集合住宅等が増えてきた。しかし、地域には町民のコミュニケーションや親子の絆を育む公園がない。また、平成27年の実施計画では津嘉山公園しかない。この土地が活用できれば地主は税金だけ負担する負の財産にしかない。自然公園として整

北丘小学校西側避難路の整備は

答 平成29年度着工に向け国県と調整する



花城 清文 議員

問 北丘小学校西側避難路は、去年の11月に新川で説明会が行われた。その基本計画に対し住民から子どもには風が強く、通学に不安であると意見が出された。それに対し、今年の6月までに調査結果を出すと答弁があった。調査の結果はどうであったか。

教育長 調査の結果、全期間において気象観測所のデータを下回るものであった。

問 この通学路は町内で一番危険であり、早急に整備してほしいが工事はいつ頃か。

教育長 現在、実施設計の段階である。平成29年度着工に向け国、県と調整する。

問 硬式テニスの練習できるコートは少ない。一般の町民



神里と町全体の 均衡ある発展を望む

神里区長
あかみね かずお
赤嶺 一男さん

神里集落は南風原町の最南端に位置しています。東から南にかけては、南城市大里、南から西にかけては八重瀬町に接しています。

昭和52年に南風原村で初めて「土地改良総合整備事業」が始まりました。農業生産性の向上を図るため、畑を集団化し形状を整える基盤整備が行われました。畑地かんがい事業、大型ビニールハウス設

置事業による農業経営の安定化事業にも早期に取り組みました。現在は野菜生産部会と果樹生産組合があり、7月にはマンゴーまつりも行っています。

人口は明治13年569人、平成7年919人、平成24年873人、平成28年839人と近年は人口減少、高齢化が進んでいる集落となっています。集落には神里ふれあい公園

やミニ公園が整備されています。各家庭からの生活排水は汚水処置場で処理され、農業用水として再利用されており集落環境は良いです。

神里は那覇広域都市計画による市街化調整区域に指定され、人口の増加が見込めない地域となっています。町行政や議会が智慧を出し神里の人口が増える方策を検討し、町全体の均衡ある発展を望みます。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局（担当：広報係 新城）

TEL.889-3097 FAX.889-4499

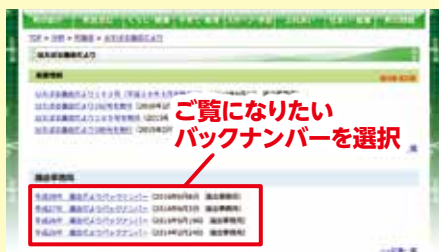
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

傍聴席から声

声 議会だよりは町のHPから読めますか。

A 町HPのトップページから検索できるようにしました。

<http://www.town.haebaru.lg.jp>



次回定例会の開会予定

9月14日(水)午前10:00

南風原町議会

検索

編集後記

今定例会を終え、南風原町議会第18期議員としての折り返し地点にきました。

先日、町民からの意見・提言を待っているだけではダメ、自ら出向こうという事で、北丘小学校PTAと意見交換会を行いました。

議員だけでは気づかない視点や発想の柔軟さが、非常に勉強になりました。また、日頃から面識のある方々は、広報紙をしっかりと読んでくれている事を確認できました。議員一人ひとりが町民と日頃から交流・接点を持つ事が、議会改革に重要だと目から鱗が落ちました。

今後多くの団体と意見交換の機会を持ち、得れる気づきを誌面に活かします。これまで以上に関心を持たれる議会を目指して頑張ります。
(担当/大宜見 洋文)